



少女まんの

How to produce girl's comics.

戦後日本に生まれた少女まんがは、1950-60年代の揺籃期を経て、「24年組」およびその後続世代がデビューした70-80年代にその表現領域を飛躍的に拡大させた。

だが、数々の傑作の裏側にある編集者たちの働きについてはほとんど知られていない。『別冊マーガレット』(集英社)編集長および白泉社取締役として美内すずえ、くらもちふさこ、楨村さとる、岡野玲子、紡木たく氏ら錚々たる作家の活躍を見守ってきた元少女まんが編集者が、まんが創造プロセスにおける「編集」の役割について明らかにする。

28th Nantogaku Livetalk
2014.9.28(sun)14:00-16:00

講師: 甘利博正

(元『別冊マーガレット』編集長、白泉社取締役[-2006年])

1966年集英社入社。『別冊マーガレット』にて新人教育を担当し、多田かおる、紡木たく等を送り出す。78年に副編集長、85年に編集長となり、新人発掘を目的としたまんがスクールや、別マ作家の親睦イベントを多数企画。95年に白泉社へ転出し『PUTAO』『メロディ』等を手がける。98年に『花とゆめコミックス』の発行人となり、美内すずえ『ガラスの仮面』等を担当。2006年退職し、現在に至る。

作り方



会費

カンパ制 (任意)

場所

ギャラリー GALA

世田谷区梅ヶ丘 1-26-5-2F (小田急線梅ヶ丘駅南口徒歩1分)

<http://www.gala-fudoki.com/>

参加 連絡

090-4713-1299 (稲垣一雄)

080-5085-2477 (橋爪太作)

info@tokarajuku.sakura.ne.jp

主催

文化結社トカラ塾 (<http://www.tokarajuku.sakura.ne.jp/>)

ギャラリー GALA

みずほ ATM

美登利寿司

梅ヶ丘駅

←新宿 小田原→